

第3章 サンプルングと調査実施

第3章 サンプルングと調査実施

3.1 調査方法

2015年度、調査を実施する10月は、東日本大震災および東京電力（株）福島第一原子力発電所事故から4年半が経過し、九州電力（株）川内原子力発電所の再稼働後というタイミングとなる。原子力発電所の再稼働については、テレビや新聞、インターネットなどで大きく報じられることが予想され、それを受けて世論の意識が変化する可能性がある。

そのため、鹿児島県薩摩川内地域の住民を対象に追加で調査を実施し、住民の意識をさらに深く把握する方法を検討した。

以下のような点を考慮し、3つの調査方法とした。

○経年的、定点的な変化の観察

・2007年1月（第1回）より継続的に実施している方法で調査を実施

→全国の15～79歳の男女個人を対象とした「個別訪問留置調査」

○鹿児島県薩摩川内地域の住民の意見を聴取

・川内原子力発電所から30km圏内に含まれる市町村の住民を対象とした調査を実施

→鹿児島県薩摩川内地域（鹿児島県 薩摩川内市、出水市、阿久根市、いちき串木野市、日置市、さつま町、鹿児島市、始良市、長島町）の15～79歳の男女個人を対象とした「Web調査」

○全国と鹿児島県薩摩川内地域の比較、個別訪問留置調査とWeb調査の比較

・個別訪問留置調査（全国）とWeb調査（薩摩川内地域）では、調査方法が異なるため、比較・分析することができない。そのため、全国を対象としたWeb調査を実施し、全国と鹿児島県薩摩川内地域の結果を比較

・個別訪問留置調査（全国）とWeb調査（全国）を比較し、調査方法による回答の傾向の違いを分析

→全国の15～79歳の男女個人を対象とした「Web調査」

3.2 サンプルング・調査実施

調査方法ごとにサンプルングを行った。具体的なサンプルングの方法は、以下の通り。また、第2章で設計した質問票（3.3参照）を使用し、「原子力利用に関する世論調査（2015年度）」を実施した。

(1) 個別訪問留置調査（全国）

調査地域	全国
調査対象者	15～79歳男女個人
サンプルング	住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割当
標本数の配分	200地点（1地点6サンプル）を地域・市郡規模別の各層に比例配分
調査方法	調査員による質問紙を使った個別訪問留置調査
サンプル数	1,200人
実査期間	2015年10月2日（金）～10月14日（水）

(2) Web調査（全国）

調査地域	全国
調査対象者	15～79歳男女個人
サンプルング	オンラインパネル登録者へのランダム配信
標本数の配分	全国人口構成比に合うように性・年代・地域で割付
調査方法	Web調査
質問内容	個別訪問留置調査と同じ質問
サンプル数	400人
実査期間	2015年10月6日（火）～10月19日（月）

(3) Web調査（薩摩川内地域）

調査地域	川内原子力発電所から30km圏内に含まれる市町村 鹿児島県 薩摩川内市、出水市、阿久根市、いちき串木野市、 日置市、さつま町、鹿児島市、姶良市、長島町
調査対象者	15～79歳男女個人
サンプルング	オンラインパネル登録者へのランダム配信
標本数の配分	割付なし
調査方法	個別訪問留置調査
質問内容	個別訪問留置調査と同じ質問
サンプル数	400人
実査期間	2015年10月6日（火）～10月15日（木）

3.3 質問票

2015年度は、個別訪問留置調査（全国）、Web調査（全国）、Web調査（薩摩川内地域）を実施するが、質問内容は共通とした。各調査の質問票は、以下の通り。

- (1) 個別訪問留置調査（全国） : P. 38～52
- (2) Web調査（全国） : 報告書《 別冊 》参照
- (3) Web調査（薩摩川内地域） : 報告書《 別冊 》参照

【質問票】

個別訪問留置調査（全国）

テーマ:「原子力」についてお伺いします

【すべての方に】

問1 あなたは「原子力」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| <p>1 明るい</p> <p>2 悪い</p> <p>3 おもしろい</p> <p>4 親しみやすい</p> <p>5 複雑</p> <p>6 安全</p> <p>7 信頼できない</p> <p>8 不安</p> <p>9 必要</p> <p>10 役に立たない</p> <p>11 わかりやすい</p> <p>12 気になる</p> <p>13 暗い</p> | <p>14 よい</p> <p>15 つまらない</p> <p>16 親しみにくい</p> <p>17 単純</p> <p>18 危険</p> <p>19 信頼できる</p> <p>20 安心</p> <p>21 不必要</p> <p>22 役に立つ</p> <p>23 わかりにくい</p> <p>24 気にならない</p> <p>25 その他（具体的に：)</p> <p>26 あてはまるものはない</p> |
|---|--|

【すべての方に】

問2 あなたは「放射線」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| <p>1 暗い</p> <p>2 よい</p> <p>3 おもしろい</p> <p>4 親しみにくい</p> <p>5 単純</p> <p>6 安全</p> <p>7 信頼できない</p> <p>8 安心</p> <p>9 不必要</p> <p>10 役に立つ</p> <p>11 わかりやすい</p> <p>12 気にならない</p> <p>13 明るい</p> | <p>14 悪い</p> <p>15 つまらない</p> <p>16 親しみやすい</p> <p>17 複雑</p> <p>18 危険</p> <p>19 信頼できる</p> <p>20 不安</p> <p>21 必要</p> <p>22 役に立たない</p> <p>23 わかりにくい</p> <p>24 気になる</p> <p>25 その他（具体的に：)</p> <p>26 あてはまるものはない</p> |
|--|---|

【すべての方に】

問4 原子力やエネルギーに関する次の事柄について、あなたはどの程度ご存知ですか。

それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

		よく知っている	ある程度、知っている	聞いたことがある	知らない
a) 日本のエネルギー自給率は6%である	→	1	2	3	4
b) 二酸化炭素は地球温暖化の原因となる温室効果ガスの一つである	→	1	2	3	4
c) 電気を安定的に供給するため、さまざまな発電方式を組み合わせさせて発電されている	→	1	2	3	4
d) 原子力発電はウランの核分裂で発生した熱で水蒸気を作り、タービン発電機を回して発電している	→	1	2	3	4
e) 火力発電は化石燃料を燃やした熱で水蒸気を作り、タービン発電機を回して発電している	→	1	2	3	4
f) フランスの発電電力量の約8割は原子力発電が担っている	→	1	2	3	4
g) ドイツは今後、国内の原子力発電を段階的に廃止する方針である	→	1	2	3	4
h) プルサーマルとは、原子力発電の使用済燃料から回収したプルトニウムを、再び原子力発電(軽水炉※1)の燃料として利用することである	→	1	2	3	4
i) 使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として使用する一連の流れを核燃料サイクルという	→	1	2	3	4
j) 軽水炉※1の燃料は核分裂しやすいウランの割合が3~5%であるのに対し、原子爆弾はほぼ100%である	→	1	2	3	4
k) 私たちは宇宙や大地、大気や食物から常に自然の放射線を受けている	→	1	2	3	4
l) 放射線と放射能は違う	→	1	2	3	4
m) 放射線は医療・工業・農業等さまざまな分野で利用されている	→	1	2	3	4
n) 確定的影響は、一定量の放射線を受けると必ず現れる影響で、確率的影響は、放射線を受ける量が多くなるほど影響が現れる確率が高まる影響である	→	1	2	3	4

<※1 軽水炉> 原子炉の種類の一つ。日本の発電用原子炉はすべて軽水炉。

【すべての方に】

問5 今後日本は、どのようなエネルギーを利用・活用していけばよいと思いますか。

以下にあげているエネルギーの中から、お選びください。(○はいくつでも)

1	石炭火力発電	
2	石油火力発電	
3	天然ガス火力発電	
4	原子力発電	
5	水力発電	
6	地熱発電	
7	風力発電	
8	太陽光発電	
9	廃棄物発電	
10	バイオマス発電	
11	その他(具体的に:)
12	あてはまるものはない	

【すべての方に】

問6-1 今後日本は、原子力発電をどのように利用していけばよいと思いますか。

あなたの考えに近いものをお選びください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---|------------------------------|---|
| 1 | 原子力発電を増やしていくべきだ | |
| 2 | 東日本大震災以前の原子力発電の状況を維持していくべきだ | |
| 3 | 原子力発電をしばらく利用するが、徐々に廃止していくべきだ | |
| 4 | 原子力発電は即時、廃止すべきだ | |
| 5 | その他(具体的に: |) |
| 6 | わからない | |
| 7 | あてはまるものはない | |

【すべての方に】

問6-2 九州電力(株)川内原子力発電所1号機は、原子力規制委員会の新規制基準への適合確認を経て、

2015年8月11日に再稼働しました。以下のような再稼働に関するご意見について、あなたのお考えにあてはまるものがありましたら、すべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 安全対策を行い、厳しい審査を経て、再稼働したのであれば、認めてもよいと思う | |
| 2 | 現状で電力は十分まかなえているので、再稼働は必要ないと思う | |
| 3 | 原子力発電の再稼働について、国民の理解は得られていないと思う | |
| 4 | 電力の安定供給や地球温暖化対策を考えると、原子力発電の再稼働は必要だと思う | |
| 5 | 放射性廃棄物の処分の見通しも立っていない状況では、再稼働するべきではないと思う | |
| 6 | 万一の重大事故の不安があるので、原子力発電は再稼働するべきでないと思う | |
| 7 | 原子力発電の再稼働は、立地地域の雇用や経済に大きく貢献すると思う | |
| 8 | 防災体制が不十分なので、万一のときの避難が心配だ | |
| 9 | 政府はもっと前面に出て、安全に対する責任を取る態度を示すべきだと思う | |
| 10 | 電力会社の安全性確保への取り組みを信じている | |
| 11 | 電源三法交付金のより良い使い方をしっかりと考えてほしい | |
| 12 | 川内原子力発電所の再稼働について、多くの地元住民は静観しているという印象がある | |
| 13 | 火山の噴火の原子力発電に及ぼす影響が心配だ | |
| 14 | 原子力発電を再稼働したのだから、早く電気代を下げるべきだと思う | |
| 15 | その他(具体的に: |) |
| 16 | わからない | |
| 17 | あてはまるものはない | |

【すべての方に】

問7 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。

あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

		そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
a) 原子力発電は役に立つ →	1	2	3	4	5	
b) 核燃料サイクル、プルサーマルは役に立つ →	1	2	3	4	5	
c) 原子力発電がなくても、日本は経済的に発展できる →	1	2	3	4	5	
d) 原子力発電がないと、電気料金が上がる →	1	2	3	4	5	
e) 原子力発電は発電の際に二酸化炭素を出さないの で、地球温暖化防止に有効である →	1	2	3	4	5	
f) 今後、原子力発電の安全を確保することは可能である と思う →	1	2	3	4	5	
g) わが国のような地震国に原子力発電所は危険である →	1	2	3	4	5	
h) 原子力発電所の周辺地域の防災体制は整備されて いると思う →	1	2	3	4	5	
i) 原子力発電所から発生する高レベル放射性廃棄物の 最終処分地を早急に決定しなければならない →	1	2	3	4	5	
j) 化石資源を使い切ることやオイルショックが心配だ →	1	2	3	4	5	
k) 自分のまわりの土壌や食品・水の放射能汚染のことが 心配だ →	1	2	3	4	5	
l) 子供たちや将来の世代への放射能や放射線の影響 はゼロにしてほしい →	1	2	3	4	5	
m) 食品を選ぶときは、放射能について気をつけている →	1	2	3	4	5	
n) 医療、工業、農業等における放射線利用は必要であ る →	1	2	3	4	5	

【すべての方に】

問8 現在、高レベル放射性廃棄物の処分※3について検討が行なわれています。あなたは、そのことについてどのように感じますか。(○は1つだけ)

1 安心	3 どちらともいえない	4 どちらかといえば不安
2 どちらかといえば安心		5 不安

＜※3 高レベル放射性廃棄物の処分＞

原子力発電所で使い終わった使用済み核燃料から、リサイクルできるウランやプルトニウムを取り出すと、放射能レベルの高い廃液(高レベル放射性廃棄物)が残ります。

これまで発生した高レベル放射性廃棄物は、ガラス素材と混ぜてステンレス製の容器に密封し、30年～50年ほど冷やした後、私たちの生活環境に影響がないように、地下300mより深いところにある地層に埋設処分する計画が進行中です。

現在、処分地の選定調査(文献調査)を受け入れてもらえる自治体を公募しています。さらに、これまで処分地選定調査に着手できていない状況を踏まえ、高レベル放射性廃棄物の最終処分は、将来世代に負担を先送りしないよう、国民や地域の理解を得ながら、国が前面に立って取り組む新しい方針が平成27年5月22日に示されました。

なお、使用済み核燃料の処分方法については、現在、リサイクルせずに直接地層に埋設処分する計画も含めて再検討されています。

【すべての方に】

問9-1 原子力に関して、あなたは「原子力の専門家※4」を信頼できると思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-------------|------------------|
| 1 信頼できる | 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば信頼できない |
| 2 どちらかといえば信頼できる | 5 信頼できない | |

<※4 原子力の専門家>

原子力の学問・事柄を専門に研究・担当し、精通しているとされる方(研究機関の研究者、大学教授など)。

【すべての方に】

問9-2 あなたが、問9-1でそう答えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 原子力の専門家は、専門的な知識を持っているから |
| 2 原子力の専門家は、専門的な知識が不足しているから |
| 3 原子力の専門家は、偏った見方をしているから |
| 4 原子力の専門家は、公平な見方をしているから |
| 5 原子力の専門家は、正直に話しているから |
| 6 原子力の専門家は、正直には話していないから |
| 7 原子力の専門家は、私たちのことを配慮しているから |
| 8 原子力の専門家は、私たちのことには配慮していないから |
| 9 原子力の専門家は、私たちと考え方が似ているから |
| 10 原子力の専門家は、私たちとは考え方が違うから |
| 11 原子力の専門家は、熱意をもって、原子力に携わっているから |
| 12 原子力の専門家は、熱意を感じられないから |
| 13 原子力の専門家は、管理体制や安全対策ができていないから |
| 14 原子力の専門家は、管理体制や安全対策が不足しているから |
| 15 原子力の専門家は、情報公開ができていないから |
| 16 原子力の専門家は、情報公開が不足しているから |
| 17 原子力の専門家を信頼したいから |
| 18 原子力の専門家を信頼したくないから |
| 19 その他(具体的に: _____) |

【すべての方に】

問10-1 原子力に関して、あなたは「国」を信頼できると思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-------------|------------------|
| 1 信頼できる | 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば信頼できない |
| 2 どちらかといえば信頼できる | 5 信頼できない | |

【すべての方に】

問10-2 あなたが、問10-1でそう答えた理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1 国は、専門的な知識を持っているから |
| 2 国は、専門的な知識が不足しているから |
| 3 国は、偏った見方をしているから |
| 4 国は、公平な見方をしているから |
| 5 国は、正直に話しているから |
| 6 国は、正直には話していないから |
| 7 国は、私たちのことを配慮しているから |
| 8 国は、私たちのことには配慮していないから |
| 9 国は、私たちと考え方が似ているから |
| 10 国は、私たちとは考え方が違うから |
| 11 国は、熱意をもって、原子力に携わっているから |
| 12 国は、熱意が感じられないから |
| 13 国は、管理体制や安全対策ができていないから |
| 14 国は、管理体制や安全対策が不足しているから |
| 15 国は、情報公開ができていないから |
| 16 国は、情報公開が不足しているから |
| 17 国を信頼したいから |
| 18 国を信頼したくないから |
| 19 国は、営利目的ではないから |
| 20 国は、自分たちの利益優先に感じるから |
| 21 その他(具体的に: _____) |

【すべての方に】

問11 原子力に関して、あなたは国や自治体にどのような取り組みを望みますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 事故原因の徹底究明 | 9 展示館の設置 |
| 2 情報公開 | 10 地域振興への協力 |
| 3 事故に対する未然防止策の策定 | 11 放射線管理の徹底 |
| 4 実務の公開 | 12 検査体制の強化 |
| 5 安全管理規制の強化 | 13 防災体制の強化 |
| 6 責任の所在の明確化 | 14 その他（具体的に：) |
| 7 施設見学会の開催 | 15 特になし／わからない |
| 8 説明会の開催 | |

【すべての方に】

問12 あなたは、ふだん原子力やエネルギーに関する情報を何によって得ていますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 1 新聞 | 15 家族、友人、知人との会話 |
| 2 テレビ（ニュース） | 16 回覧板 |
| 3 テレビ（情報番組） | 17 国、自治体のホームページ |
| 4 テレビ（ドラマ） | 18 原子力事業者、研究機関等のホームページ |
| 5 テレビ（CM） | 19 インターネット上のニュースサイト |
| 6 ラジオ | 20 スマートフォンのニュースアプリ |
| 7 雑誌（週刊誌・月刊誌等） | 21 ツイッター |
| 8 自治体の広報紙 | 22 フェイスブック |
| 9 事業者の広報紙 | 23 メール配信（メールマガジン等） |
| 10 本・パンフレット | 24 17～23 以外のインターネット情報
（具体的に：) |
| 11 ビデオ・DVD | 25 その他（具体的に：) |
| 12 講演会・説明会・セミナー等のイベント | 26 特になし／わからない |
| 13 学校 | |
| 14 博物館・展示館・PR 施設 | |

【すべての方に】

問13 あなたは、原子力やエネルギーに関する情報について、どのような人や組織の発言を信頼しますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- 1 政府関係者
- 2 専門家(大学教員・研究者)
- 3 評論家(キャスターなども含む)
- 4 原子力関係者(電力会社・メーカー)
- 5 自治体職員
- 6 財団法人、社団法人などの公益法人
- 7 国際原子力機関(IAEA)、経済協力開発機構(OECD)などの国際機関
- 8 小・中・高等学校の教員
- 9 テレビ・ラジオなどのアナウンサー
- 10 新聞・雑誌などの記者
- 11 政治家
- 12 非営利組織(NPO)
- 13 オピニオンリーダー(身近な知識人)
- 14 知人や友人
- 15 家族や親戚
- 16 その他(具体的に: _____)
- 17 あてはまるものはない

【すべての方に】

問14 以下に挙げている「原子力やエネルギーに関するイベント」の中で、参加してみたいものはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- 1 施設見学会
- 2 勉強会(専門家が講師として解説を行う)
- 3 工作教室
- 4 実験教室(計測器など機器を用いて実験や測定を行う)
- 5 趣味講座
- 6 講演会(少人数、双方向型)
- 7 講演会(大規模、パネリストによる討論会)
- 8 コンクール(作文やポスターなどのコンテスト)
- 9 バーチャル見学会(インターネットでの疑似見学)
- 10 インターネットでの講演会視聴
- 11 その他(具体的に: _____)
- 12 あてはまるものはない

【すべての方に】

問15 最後に原子力やエネルギー、放射線、またこれらに関する情報源、情報発信の手段などに対するお考えがあればお書きください。(ご自由に)



テーマ:「情報収集や行動」についてお伺いします

【すべての方に】

問1 ふだんの情報収集や行動について、次の中からあてはまるものをすべてお選びください。

(○はいくつでも)

- 1 情報を得るために、講演会や博物館、図書館等に出かけることがある
- 2 情報を得るために、インターネットで検索することがよくある
- 3 毎日1時間30分以上、パソコンでインターネットをする
- 4 毎日1時間以上、携帯電話やスマートフォン、タブレットでインターネットをする
- 5 毎日30分以上、パソコンや携帯電話、スマートフォン等でメールを送っている
- 6 自分のホームページやブログ等を持っている
- 7 週に5種類以上のメルマガ配信を受けている
- 8 毎日30分以上、SNS（LINE、フェイスブック、ツイッター等）を利用している
- 9 毎日15分以上、新聞を読んでいる
- 10 新聞の折り込みチラシをチェックしている
- 11 毎日3時間以上、テレビを観る
- 12 毎日30分以上、ラジオを聞いている
- 13 定期的に購読している雑誌がある
- 14 定期的に自治体の広報紙を読んでいる
- 15 路上等で配布されるチラシをよく受け取る
- 16 交通広告（電車内の中張りポスター等）をよく見る
- 17 情報交換の場に積極的に出かけるほうだ
- 18 あてはまるものはない

【すべての方に】

問2 ふだんの生活意識や行動について、あなたご自身のお考えについてお伺いします。

次の中からあなたの考えや行動に近いものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- 1 現在、ボランティア活動をしている。もしくは近年に活動したことがある
- 2 ボランティア活動の経験はないが、機会があればぜひしたいと思っている
- 3 地域の行事・イベント、地域の祭りなどにはよく参加するほうだ
- 4 選挙はできるだけ欠かさず投票したいと思っている※1
- 5 地域（コミュニティ）における住民同士のふれあいを大切にしている
- 6 自治会・町内会、PTA などの活動には進んで参加している
- 7 街の美化や美観の保全是大事だと考えている
- 8 市民はだれも、外からの訪問者や観光客には気配りし、もてなすべきだ
- 9 地域の伝統や文化は大事であり、継承していくように努めている
- 10 地域の防犯や環境問題など、ご近所と協力し合って具体的に対処している
- 11 児童や若者の公共心の希薄化が気がかりだ
- 12 地域の問題や課題を行政まかせにしないで、市民も一緒に考え行動すべきだ
- 13 地域の出来事には常に注意して、さまざまな情報を見聞きするようにしている
- 14 災害時には市民の助け合いが必要であり、ふだんから準備・訓練しておくべきだ
- 15 地域の寺・神社などの文化財は心のよりどころとして大切にすべきだ
- 16 あてはまるものはない

※1 選挙権を持たない15歳から19歳の方は、選挙権をもてる年齢になった時のお考えや行動に近いものをお選び下さい。